

食品ロス削減全国大会 in 千代田区(案)

資料 4-1
令和 7 年 8 月 1 9 日
地球温暖化対策推進懇談会
環境政策課



食品ロス削減全国大会について

目的

- 食品ロス削減推進法が定める「食品ロス削減の日」(10月30日)に、同法の基本方針に則り実施する普及啓発施策であり、食品ロス削減に対する国民の意識の醸成、社会的な機運を高めることを目的に実施する全国規模の取り組み。
- 消費者庁、農林水産省、環境省と開催地自治体、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会[※]が連携して開催。

過去の経緯

- 第1回は、平成29年に松本市で開催。
- 第1回 松本市 第2回 京都市 第3回 徳島県・徳島市 第4回 富山県
第5回 豊田市 第6回 さいたま市 第7回 金沢市 第8回 群馬県

※「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる運動」の趣旨に賛同する普通地方公共団体により、広く全国で食べきり運動等を推進し、
以て3Rを推進すると共に、食品ロスを削減することを目的として設立された自治体間のネットワーク。(R7.4.15現在 449自治体が参加)



食品ロス削減全国大会 in 千代田区(案)



千代田区開催のねらい

千代田区では廃棄物の削減と気候問題解決の観点から、令和6年3月に「**食品ロス削減推進計画**」を策定し、区民・事業者・区が一体となって食品ロス削減の取り組みを進めている。

加えて、無駄や浪費をなくし、ごみを極力出さずに、焼却量や最終処分量を限りなくゼロに近づける「**2050 ゼロ・ウェイストちよだ**」の実現を目指すこととしている。

千代田区開催では、**区のこれまで蓄積した知見とノウハウを活用**しながら、以下の取り組みを実施していく。

- ① 将来を担う子どもたちに向けて、食品ロスについて親子で学び家庭で実践する機会とする
- ② 開催機運の醸成を捉え、千代田区に数多い飲食店での食品ロス削減を推進する
- ③ 区の先駆的・先進的な取り組みを発信して、他の自治体にも共有する
- ④ 広く普及啓発を図るため、動画サイトやSNSを積極的に活用する

全国大会を通じて、食品ロス削減、ひいては「ゼロ・ウェイスト社会」の実現に向けた、社会全体を巻き込むムーブメントを起こす。